

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 15 日

島根県知事 殿



提出者

住 所 島根県仁多郡奥出雲町馬馳97-2

氏 名 株式会社 まるきょう

代表取締役 内 田 功 一

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0854-54-1701

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 まるきょう 産業廃棄物中間処理施設
事業場の所在地	島根県仁多郡奥出雲町馬馳816
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	廃棄物処理業
② 事業の規模	4,000万円
③ 従業員数	11人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	・別紙1 「④産業廃棄物の一連の処理の工程」に記載

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

- ・別紙1 「産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項に記載」

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・別紙2 「産業廃棄物の排出の抑制に関する事項①現状」に記載		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・別紙2 「産業廃棄物の排出の抑制に関する事項②計画」に記載		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・がれき類に混じっている鉄筋くずや不純物をできるだけ取り除き、できるだけ多く再生砕石化する。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・上記内容を実施予定

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・別紙2 「自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項①現状」に記載		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・別紙2 「自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項②計画」に記載		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) ・別紙2 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項①現状」に記載			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) ・別紙2 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項②計画」に記載			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（———年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	———
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	——— t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	———
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	——— t
	(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 令和6年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
	(これまでに実施した取組) ・別紙2 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項①現状」に記載	

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
	(今後実施する予定の取組) ・別紙2 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項②計画」に記載	
※事務処理欄		

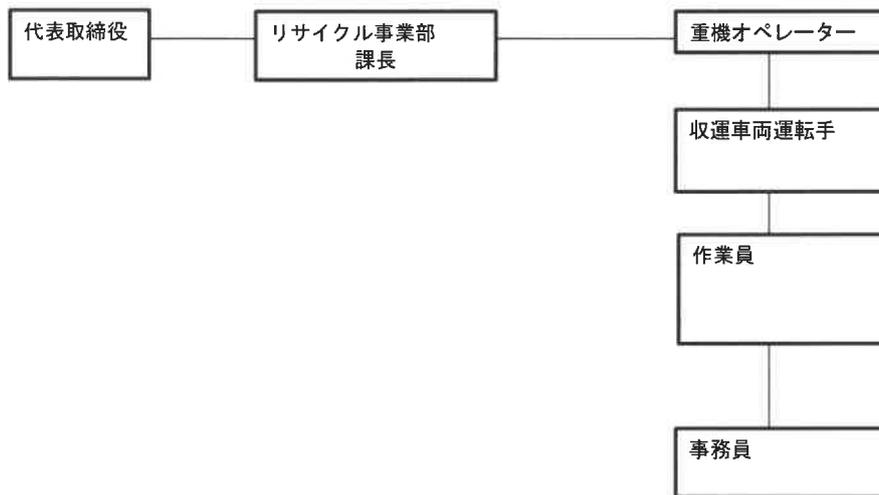
別紙1

④産業廃棄物の一連の処理の工程

委託分
廃プラスチック類→自社で破碎した後最終処分場で埋立処分または再資源化
木くず→自社で破碎して再資源化または自社で破碎した後最終処分場で埋立処分
金属くず→再資源化
ガラスくず等→自社で破碎した後最終処分場で埋立処分
がれき類→自社で破碎して再資源化または自社で破碎した後他社に委託して埋立処分
廃石膏ボード→自社で破碎した後最終処分場で埋立処分

自社排出廃プラスチック類→自社で破碎した後最終処分場で埋立処分、または再資源化、
または他社に委託して破碎して、再資源化または焼却処分
紙くず→再資源化または他社に委託して埋立処分
木くず→自社で破碎して再資源化または他社に委託して破碎して再資源化
金属くず→再資源化または他社に委託して埋立処分
ガラスくず等→自社で破碎した後最終処分場で埋立処分
がれき類→自社で破碎して再資源化または他社に委託して破碎して再資源化、
または自社で破碎した後他社に委託して埋立
廃石膏ボード→自社で破碎した後最終処分場で埋立処分

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項
管理体制図 令和7年6月15日時点



別紙2

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

単位:t

①現状

産業廃棄物の種類	廃油	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	ガラス陶磁器くず	がれき類	廃石膏ボード	金属
排出量	0.8	0	103	9	792	163	3850	46	63

(これまでに実施した取組)
特にしていない。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	廃油	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	ガラス陶磁器くず	がれき類	廃石膏ボード	金属
排出量	0	0	80	5	600	100	2200	30	30

(今後実施する予定の取組)
木くず、がれき類の自社での再資源化の割合の増加。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度(令和5年度)実績】

産業廃棄物の種類	廃油	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	ガラス陶磁器くず	がれき類	廃石膏ボード	金属
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	0	2	9	638	0	3080	0	63

(これまでに実施した取組)
特に実施していない

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	廃油	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	ガラス陶磁器くず	がれき類	廃石膏ボード	金属
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	5	5	500	0	1700	0	30

(今後実施する予定の取組)
がれき類の自社での再資源化の比率を上げる。

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度(令和5年度)実績】

産業廃棄物の種類	廃油	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	ガラス陶磁器くず	がれき類	廃石膏ボード	金属
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(これまでに実施した取組)
破碎、選別による体積の縮小

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	廃油	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	ガラス陶磁器くず	がれき類	廃石膏ボード	金属
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(今後実施する予定の取組)
木くず、がれき類の自社での原料の促進。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状 【前年度(令和5年度)実績】

産業廃棄物の種類	廃油	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	ガラス陶磁器くず	がれき類	廃石膏ボード	金属
全処理委託量	0.8	0	101	0	154	163	770	46	0
優良認定処理業者への処理委託量	0	0	101	0	1	163	430	46	0
再生利用業者への処理委託量	0.8	0	0	0	153	0	386	0	0
認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(これまでにした取り組み)

- ・契約に基づいた処理、処分の委託

②計画 【目標】

産業廃棄物の種類	廃油	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	ガラス陶磁器くず	がれき類	廃石膏ボード	金属
全処理委託量	0	0	75	0	100	100	500	30	0
優良認定処理業者への処理委託量	0	0	75	0	0	100	200	30	0
再生利用業者への処理委託量	0	0	0	0	100	0	300	0	0
認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(今後実施する予定の取組)

- ・再資源化可能なものをできるだけ自社で再資源化または再生利用業者に委託する。
- ・委託業者における優良認定処理業者の割合を大きくする。